

教育民生 分科会(予算決算常任委員会) 常任委員会

教育民生常任委員会に付託を受けた議案および予算決算常任委員会教育民生分科会に分担された議案について審査した結果、主に下記内容が議論されました。

- ◆委員長／荒川一義
- ◆副委員長／大林吉正
- ◆委員／山添和良、伊藤厚子、永崎陽、桂撤男



二次救急や災害時の拠点となる公立能登総合病院

【2月会議】
委員会付託 ・なし
分科会分担 ・議案 1 件

【3月会議】
委員会付託 ・議案 16 件
分科会分担 ・議案 11 件

【第3回臨時会】
委員会付託 ・なし
分科会分担 ・議案 1 件

主な審議内容

【議案第89号】 3月会議
令和3年度七尾市一般会計予算
◆保育士確保対策事業費について

- ㊦保育士就労促進奨励金事業の対象者は何名を想定しているのか。
- ㊦6名で金額は年間60万円相当を見込んでいる。
- ㊦私立保育園等の保育士確保のための修学資金の貸付は何名を想定しているのか。
- ㊦8名を想定している。
- ㊦保育士確保のため返還を免除する考えはないか。
- ㊦一定期間、七尾市内の認定保育園に勤務すれば返還の義務はなくなる。

【議案第97号】 3月会議
令和3年度七尾市病院事業会計予算
◆不採算地区中核病院経費負担金について

- ㊦不採算地区中核病院経費負担金と感染症医療経費負担金は新設だが、新型コロナと関係あるのか。
- ㊦新型コロナの観点ではなく、過疎地域で経営状況の厳しい不採算地区において、二次救急や災害時の拠点となる中核病院が役目を果たせるように新設されたもの。地域医療構想のさらなる推進に向け、政府が打ち出したもので、公立能登総合病院がそれに該当し、新たにその分の交付税措置を受けることができるようになった。

産業建設 分科会(予算決算常任委員会) 常任委員会

産業建設常任委員会に付託を受けた議案および予算決算常任委員会産業建設分科会に分担された議案について審査した結果、主に下記内容が議論されました。

- ◆委員長／佐藤喜典 (⇒木下敬夫 2月会議において交代)
- ◆副委員長／徳田正則
- ◆委員／垣内武司、今田勇雄、杉本忠一、木下敬夫 (⇒佐藤喜典)



七尾地区の下水を処理する七尾市中央水質管理センター

【2月会議】
委員会付託 ・議案 1 件
分科会分担 ・なし

【3月会議】
委員会付託 ・議案 11 件
分科会分担 ・議案 8 件

【第3回臨時会】
委員会付託 ・なし
分科会分担 ・議案 2 件

主な審議内容

【議案第89号】 3月会議
令和3年度七尾市一般会計予算
◆空き家等対策推進事業費について

- ㊦老朽危険空き家等の解体補助とあるが、どれだけの件数を予定しているのか。
- ㊦木造建築物で36件、非木造住宅で2件分を予算計上している。
- ㊦令和3年度に取り壊しが確定している件数なのか。それとも見込み件数なのか。
- ㊦令和元年度と令和2年度の取り壊し件数を考慮した見込みである。
- ㊦補助対象となる条件は何か。
- ㊦損傷度等現況調査表により空き家の状態を確認し、評点が100点以上あれば補助対象としている。

【議案第118号】 3月会議
◆七尾市下水道条例の一部を改正する条例について

- ㊦下水道使用料を何年かけていくら上げるのか。
- ㊦令和3年度から令和9年度にかけて、2年毎に計4回の料金改定を行う予定である。改正額は、使用水量が1か月20tの場合、平均1回目が500円、2回目が400円、3回目が400円、4回目が200円で計1,500円を増額する予定としているが、2年毎の改正の際に上下水道審議会に諮ることとなっている。
- ㊦現在、コロナが終息していない状況であるため、もう1年先送りできないか。
- ㊦コロナ禍により使用料の支払いが困難な方については、今後も収束するまで猶予を行う予定である。令和2年4月時点の猶予件数は11件で、令和3年1月時点の猶予件数は3件であり、猶予の件数が減少している状況であることから、令和3年度から料金改定を行いたいと考えている。
- ㊦市民への周知期間が必要であり、市民の理解を得たうえで料金改定を行うべきではないか。
- ㊦理解が得られるよう適切に対応していきたい。

◆除雪対策事業費について

- ㊦除雪オペレーター育成支援について、補助金額、人数、補助対象者や条件はどんなふうに見込んでいるのか。
- ㊦要綱は現在作成中ですが、補助金額は免許取得費用の約半分の最大5万円、取得人数は、20名を想定している。補助対象者は、個人ではなく、企業や町会等としており、条件としては、市道の除雪を3年間行うことに了解できる方とする予定である。